

税金・国保料

収入不安定で払えないどうすれば…

中央社保協など

税金や国保料の滞納に対し自治体による差し押さえが急増するなか、27日、全国いっせいに無料電話相談「税・国保滞納・差し押さえホットライン」が行われ、100万円単位で滞納している人たちから深刻な相談が相次ぎました。

9都道府県に設置した会場の電話で、「生活と健康を守る会」や

寄せられた相談に答える弁護士らは27日、東京都内



滞納・差し押さえ電話相談に声次々

と助言していました。

「差し押さえが前科前歴になって結婚・転職に影響しないか」と

の役員、法律家らが相談に応じました。東京では宇都宮健児、黒岩哲彦両弁護士ら10人で対応。「滞納分を毎月5万円で分割納付する約束を役所としましたが、収入が不安定でまた滞り、親戚や金融機関に借りて納付しろといわれ困った」という相談に、「経済状況を話し、分割の減額を申し入れたらどうか。役所が高飛車で怖かったら、地元の運動団体を紹介するので同行してもらうください」た。

電話相談は、中央社会保障推進協議会（中央社保協）と東京社保協が取扱団体となり、滞納問題処分対策全国会議、全国クレサラ・生活再建問題対策協議会、全国クレサラ・生活再建問題被害者連絡協議会が共催しまし